

ナノテクノロジービジネス推進協議会が 目指すもの

—日本のナノテックビジネス創生を目的とした協議会が10月15日に発足—

ナノテクノロジービジネス推進協議会

事務局長 小室 至

Why now established NBCI (Nanotechnology Business Creation Initiative)?

—Japan's nanotech-collaboration just started on Oct. 15, 03—

Itaru Komuro

Secretary General of NBCI (Nanotechnology Business Creation Initiative)

まずナノテクノロジービジネス推進協議会設立の背景と意義について御説明致します。ナノテクノロジービジネス推進協議会（英文名 Nanotechnology Business Creation Initiative 略称 NBCI）は、民間主導の任意団体で、経済産業省ご支援の下、日立製作所が会長会社、三菱商事、大阪ガス、クラスターテクノロジーが副会長会社となり、会員企業数約250社で本年10月15日に発足致しました。

NBCIの特徴は、①全国規模の団体で、②異業種、異分野の横断的組織であり、③また、大企業・中小企業・ベンチャー企業と垂直的組織でもあり、④更に、大学、TLO、国の研究機関が参画し、⑤各分野で先進的研究をなさっている学識経験者をアドバイザーボードに迎え、⑥最後に経済産業省他関係府省やその所轄団

体との連携を持っているところにあります。NBCIは、ナノテクノロジーに関連する新しいビジネスを創出するために、産官学が結集すべく、立ち上げた団体という事ができます。

即ち、ナノテックの商品、ビジネスを創生しようとする人々が集まり、コラボレーションを通じてIPを産み出し、新商品やビジネスを興して産業化する。それらを可能にする“場”がNBCIであります。

ご存知のように、現代の産業経済の特徴は世界同時進行ゆえ、先に陣取り合戦に勝利したものは、世界のデファクトスタンダードとして覇者となり、敗者はそれに追随しなければならないという運命にあります。ナノテックの場合も同様であり、それが世界競争である以上、他社、他国に先駆けて、商業化/産業化する必要があり、研究をいち早く立ち上げるための、時間的短縮、コストの分担、リスクの分散、英知の結集、資金の集中、標準化の促進、法制度の合目的化整備が必要となり、国家レベルでのコラボ

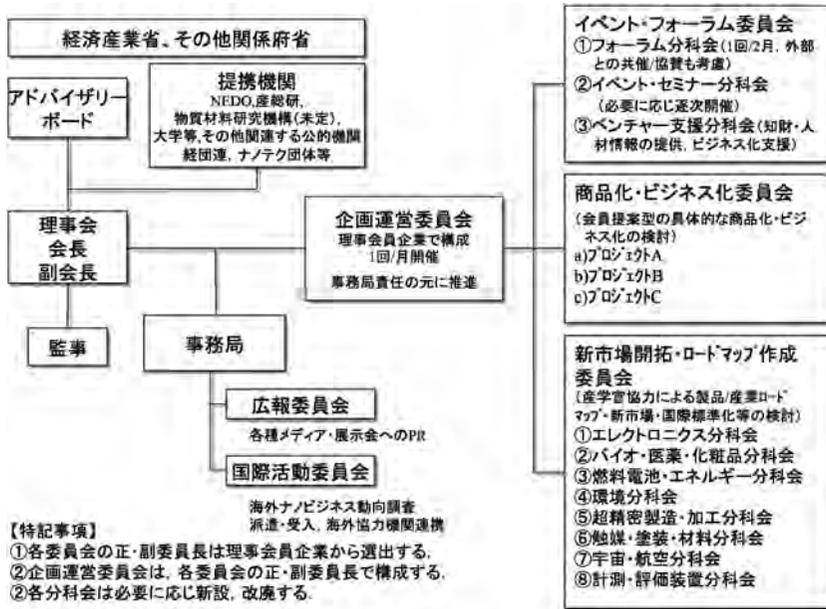


図1 NBCIの運営体制図

レーションこそが、各企業にとっても、生き残りのための不可決な選択といえましょう。又、空洞化しつつある日本経済を再び日本立地の産業として復興させるためにも、ナノテクによる新機能商品、高付加価値商品の現出が期待されており、ここにナノテクノロジービジネス推進協議会が設立された背景と意義があるわけなのです。

NBCIは会員組織で運営され、会員企業の異分野間プロジェクト、複数企業間プロジェクト、産学間プロジェクトを支援します。又、商品化、産業の創出を目指したロードマップを作成し、日本がナノテク産業分野の牽引者であることを、世界にアピールします。

NBCIの活動の運営体制は図1の通りです。

今後の活動計画は、1. トップセミナー（会員限定） 2. ナノテク技術動向、ビジネス化ロードマップの策定・政策提言 3. ナノテクビジネスプランコンテスト（公開） 4. 成功ベンチャーの講演会（会員限定）などを行う予定で、その他、ナノ計測・加工の最前線、国研/大学との付き合い方について（公開）、ナノテク分野におけるビジネスモデルについて（公開）なども検討していきたいと考えています。

NBCIは今後も、本協議会の趣旨に賛同された方々の入会をお待ちしております。入会手続きは私どものホームページ (URL: <http://www.nbci.jp>) から行なえます。ご希望の方は是非ご覧下さい。